

# ことのは

一般社団法人 沖縄県言語聴覚士会

広報誌

(平成27年10-11月号)発行平成28年3月10日



# 10-11

## Contents

- ・平成27年10月 理事会議事録
- ・平成27年11月 理事会議事録
- ・TOPICS 1、2
- ・県士会より会員の皆様へ
- ・募集

## 沖縄県言語聴覚士会 理事会議事録（10月）

平成 27 年 10 月 8 日（木）

出席者：久志、照屋、玉城亮、岩木、崎原  
玉城慶大、安谷屋、渡慶次、城間、川満、大濱

### 【報告】

#### 1. 学術委員会報告

失語症勉強会および地域包括ケアシステムの勉強会の進捗状況について報告。

#### 2. 沖り専協拡大会議について

10月27日(火)に沖り専協拡大会議が開催される。

理事の中から、久志、玉城亮、照屋、岩木、大濱が出席する。

#### 3. 地域包括ケアシステム推進委員会からの報告

沖り専協人材バンク登録に係る研修プログラムの認定方法について地域包括ケアシステム推進委員会で検討する予定。久志会長の名前で認定証を発行する事が決まった。

#### 4. なごみ会より報告

幹事会が12月に開催される予定。

来年度の ST 負担金は例年通り46,000円となるもよう。

### 【その他】

県会員数222名（10月7日現在）

新規1件、変更0件、退会0件 新規会員：仲宗根吏麻さん（勝山病院）

次回の理事会 11月12日（木） 19:30～ 場所：大浜第一病院

# 沖縄県言語聴覚士会 理事会議事録（11月）

平成 27 年 11 月 12 日（木）

出席者：久志、照屋、玉城亮、岩木、崎原

玉城慶大、安谷屋、渡慶次、城間、川満

## 【報 告】

### 1. 学術委員会報告

→失語症勉強会および地域包括ケアシステムの勉強会の進捗状況について報告。交通費、懇親会の役割分担確認。今後は再来年の学術役員選出行っていく。

### 2. 嘉手納町基地ケア会議について

→10月15日嘉手納役場にて2例の話し合いが行われた。次回は2月予定。

### 3. なごみ会幹事会について

→来年度の県民健康フェアの開催予定日と今年度の反省について話し合った。

### 4. 沖縄県との次年度予算にかかる調整会議について

→栄養士会、歯科衛生士会、言語聴覚士会各団体の予算は確保されている。

### 5. 沖り専協拡大会議、法人化ワーキングチーム設立について

→拡大会議10月27日に行った。委員の選出。

### 6. 歯科 SUN 会議

→12月に入ったらポスターを配布。ボランティア3名募集。PT、歯科、ST 各テーマで展示していく。

肢体不自由児講演12月6日開催

### 7. 都道府県会長会議報告

→各部・委員会からの連絡（医療保険部、学術研究部、生涯学習部、広報部、災害対策部、介護保険部）  
地域包括ケア活動推進の為の人材育成について（研修の流れ）

その他：①第17回日本言語聴覚学会（京都）、第18回は島根・鳥取合同

②都道府県士会基礎情報→更新は随時行う。

### 8. 地域包括ケアシステム推進委員会報告

→地域包括ケア推進委員では都道府県会長会議どおりに行っていく。

## 【議 題】

### 1. 沖り専協の幹事選出について

→幹事を各 POS から一人置く、ST から一人置く。

### 2. 研究会申請の流れについて

→研究会立ち上げ人（申請者）が規定の用紙に記入し、それを県士会事務局に提出後理事会で承認されたのち事務局より申請者に承認が通知され、財務部から研究会の予算が申請者に渡される。

3. 食育フォーラムパネルディスカッション登壇依頼について  
→琉球新報からの依頼。3月5日（土）高齢者の食事についてパネルディスカッションとして参加する予定。
4. 年賀状について  
→郵送を行っていく。
5. ことのはについて  
→今年度については現時点では発行されていないため、今後発行を行っていく。

#### 【その他】

県会員数227名（11月12日現在）  
新規3件、変更0件、退会0件

次回の理事会 12月10日（木） 19：30～ 場所：大浜第一病院

## TOPIX 1

### 失語症勉強会

日時：平成27年11月8日（日） 開始：10:00～16:00  
場所：大浜第一病院 ふれあいホール

平成27年11月8日（日）、大浜第一病院ふれあいホールで森田秋子先生・春原則子先生をお招きして失語症勉強会を開催しました。

失語症について基礎的なところから実践的な内容を講義して頂いて、とても勉強になりました。

SLTAの分析等、普段じっくり考える余裕がなく、学生時代に学んだきりだったので、学び直すよい機会だったと思います。また、他施設の方と検討できる時間はとても貴重だと感じました。

今後の臨床で患者様とのコミュニケーションについて、あらためて考えさせて頂きました。実際、失語症の方を知っていても、その方がどう悩んでおられるかまで、日々考えていなかったと思います。今後、失語症の患者様と接する上で、講義で学んだ評価の仕方やアプローチの仕方を活かしていきたいと思います。

今回、このような場を設けていただき県士会の方、講義をして下さった、森田秋子先生・春原則子先生に感謝を申し上げます。また、参加していただいた県士会員の皆様本当にありがとうございました。



失語症勉強会風景



平成27年9月11日・12日の2日間、国立京都国際会館・グランドプリンスホテル京都で開催された日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術集会に参加してきました。参加者は6000人を超え、薬剤師、言語聴覚士、看護師、栄養士、介護福祉士など様々な職種が集い意見を交換を交わしていました。今年度のテーマは「広がりゆくリハビリテーションニーズの中で摂食嚥下を考える」ということもあり、嚥下リハビリテーションは介護・福祉・教育など多くの分野で重要な役割となってきました。

学術集会では日頃の臨床研究ならびに教育の成果を発表するとともに、摂食嚥下リハビリテーションに関する最新の知識と情報の交換を行っていました。講演やシンポジウム、パネルディスカッションなど様々なプログラムがあり、興味のあるテーマが沢山あるにもかかわらず、時間が重なっていたり、会場の移動に時間がかかってすでに発表が終わっていたりということがありましたが、時間いっぱい会場を巡りました。沖縄県からも発表者として参加されている方もおり、沖縄においても各施設で嚥下障害に対して一生懸命取り組んでいることが感じ取れました。



また、会場には企業展示コーナーも設置されており、嚥下食や、高カロリー栄養補助食、

とろみ剤など試食できたり、口腔ケア用品や保湿製品も試供品として提供されていました。また、嚥下機能を高める最新の機器やベッドなどの展示もされており、様々な分野にわたって摂食嚥下に関心があると感じました。

今回は学術集会に参加しただけでしたが、今後は発表者として参加ができればいいと思いました。学術大会は大盛況で終了することができ、多数の参加者はこの場で色々な知識や技術を学び各施設で実践し普及させていくことが大切だと感じました。

広報部 城間

### ～県士会より会員の皆様へ～

#### ◆メールに関するお願い◆

現在、研修会や勉強会の案内、県内 ST への協力依頼や求人情報等をメールにて会員の皆様へ配信しています。ですが、メールアドレスの変更やメールの受信設定により、運営理事より送信したメールが会員の皆様のところに届かず、宛先不明で返信されるケースが出てきています。お手数ですが氏名・職場名を明記し、

下記のアドレスまで変更の連絡をお願いします。また、所属や氏名（女性）の変更についても、ホームページより変更届けをダウンロードして頂き、下記への連絡をお願い致します。

**jimu@st-okinawa.org**

メールでの配信に伴い、現在県士会に登録しているメールアドレスが携帯電話の方は、資料のデータ容量が大きい為に見ることができない可能性があります。その為、パソコンのメールアドレス取得をお願いしたいと思います。氏名、職場を明記していただき、同上のアドレスへの送信を宜しくお願い致します。ご多忙な事とは存じますが、御協力の程宜しくお願い致します。

◆確認のお願い◆

沖縄県言語聴覚士会のスムーズな運営を図っていく為に、御協力をお願い致します。

- ・県士会からのメールが届いているかの確認（届かない方は、県士会への連絡や受信設定の確認等をお願い致します。）
- ・年会費は納入しているか（周りに未納の方がいらっしゃいましたら、声かけの方を宜しくお願いします。）
- ・変更届け：所属や名前の変更時に、ホームページよりダウンロードして届け出をお願いします。
- ・県士会のホームページの確認（勉強会や研修会の案内、県内外のS Tの動向等、様々な情報が掲載されています。）

## 募 集

- ①広報部では会員の皆様からの投稿記事を募集しています。「ことのは」へ掲載してほしいお知らせや情報がありましたら、まずは広報部までご連絡下さい。（求人・募集・お知らせなど・・・）
- ②広報部では「ことのは」の表紙に使用する写真や絵、イラストなども募集しています。写真や絵を趣味とされている方や「ぜひ載せてほしい！」という素材をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひ広報部までご連絡ください。
- ④5月号より「本の紹介」コーナーを設けました。お勧めの書籍の紹介や読んだ感想などがありましたらメール等でお寄せください。また、読んだ感想が聞きたいという書籍も募集いたします。（S Tに関する書籍以外でもかまいません。）
- ④「ことのは」は会員の皆様で作り上げていく広報誌です。誤字や脱字、掲載内容の誤りがございましたら、広報部までご連絡下さい。

**連絡先・・・koho@st-okinawa.org**

Okinawa Speech-Language-Hearing Therapist Association

一般社団法人 沖縄県言語聴覚士会

<http://st-okinawa.org>

広報部 [koho@st-okinawa.org](mailto:koho@st-okinawa.org)